

がん検診を受けましょう

▼問合せ すこやか環境グループ ☎079 (435) 2611



今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、がん検診などの開始時期が遅くなりました。がん検診は、感染症予防に配慮し、受診人数を例年より制限した上で実施します。ぜひ、早めに予約をとられることをお勧めします。

早期発見でがんは治る

日本では、2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなっています。「自分はがんにならない!」とは言い切れません。また、「がんが見つかる」と怖いから、検診に行きたくない」という声もありますが、早

期発見・早期治療ができれば、がんは9割が治るといわれています。自覚症状がないうちから、定期的ながん検診を受けることが大切です。ご自身のため、ご家族のために、がん検診を受けませんか。

一人でも多くの人にがん検診を受けていただければ、自己負担額は検診費用の2割程度と、安くなっています。さらに、65歳以上の人は、肺がん(レントゲン)・胃がん(レントゲン)・大腸がん(レントゲン)・4種類の検診が無料です。生活保護世帯・住民税非課税世帯の人は、費用免除できる検診があります。職場などでがん検診を受ける機会がある人は良いのですが、機会のない人は播磨町が実施しているがん検診をご利用ください。

町のがん検診は安い

早期発見・治療で97.4%が治ります

胃がん

患者数も死亡数も多いがんです。男性の9人に1人、女性の19人に1人の確率でかかります。

胃がん検診

胃部レントゲン検査 (バリウム検査)

▶対象 40歳以上

▶費用 1,400円



胃内視鏡検査 (経口のみ)

▶対象 50歳以上

▶費用 4,000円

(胃内視鏡検査を今年度受けた人は、翌年度胃部レントゲン検査・胃内視鏡検査のどちらも受診できません)

※胃がんがあるかは分かりませんが、胃がんになりやすいかどうかを調べる「胃がんリスク検査」(血液検査)を無料で実施しています。(生涯に一度のみ)

早期発見・治療で82.0%が治ります

肺がん

日本でがん死亡数第1位です。男性の10人に1人、女性の21人に1人の確率でかかります。たばこを吸っていないくても、肺がんになることはあります。

肺がん検診

胸部レントゲン検査

▶対象 20歳以上

▶費用 500円

胸部CT検査

▶対象 50歳以上

▶費用 5,000円



参考

国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(2015年全国推計値データに基づく)

加古川総合保健センターでの令和2年度がん検診などの日程

▶場所 加古川総合保健センター がん検診と特定健診が一緒に受けられます。子宮頸がん検診は午後のみです。

月	検診日
8月	3日(月) 18日(火) 24日(月) 午後のみ(※1)
9月	1日(火) 9日(水) 18日(金) 26日(土) 29日(火)
10月	2日(金) 7日(水) 13日(火) 16日(金) 18日(日) 20日(火) 24日(土) 26日(月) (※2)
11月	4日(水) 6日(金) 9日(月) 10日(火) 17日(火) 19日(木) 27日(金) 午後のみ(※1)
12月	2日(水) 4日(金) 7日(月) 10日(木) 14日(月) 15日(火) 19日(土) 23日(水) 午後のみ(※1)
1月	6日(水) 8日(金) 13日(水) 21日(木) 23日(土) 26日(火)
2月	1日(月) 3日(水) 5日(金) 6日(土) 12日(金) 15日(月) 17日(水) 18日(木) 19日(金) 24日(水) 27日(土)

(※1) 8月24日(月)、11月9日(月)、12月14日(月)は、特定健診は受診できません。

(※2) 胃内視鏡検査以外の検診が受診できます。また子宮頸がん検診が午前から受診できます。

早期発見・治療でほぼ100%が治ります

乳がん

女性が1番かかりやすいがんです。女性の10人に1人の確率でかかります。30歳代から急激に発生率が上がり、40歳~50歳代の女性のがん死亡数は1位となります。乳がんは、自分で見つけられる唯一のがんです。月に1回、自己検診をすることが大切です。

乳がん検診

2年に1回の検診です。

マンモグラフィ検査

▶対象 40歳以上

▶費用 1,000円

乳腺エコー検査 (超音波検査)

▶対象 30歳~39歳

▶費用 1,000円



早期発見・治療で98.5%が治ります

大腸がん

日本で最も多くの人がかかるがんです。男性の10人に1人、女性の13人に1人の確率でかかります。

大腸がん検診

便潜血検査

便の中に血液が混じっているかどうか、2日分の便で検査します。

▶対象 20歳以上

▶費用 500円



がんを防ぐためにできること

がんには、生活習慣やウイルス感染が原因となるものがあります。定期的ながん検診の受診とともに、がんのリスクを減らす生活習慣を心がけましょう。

- ・たばこは吸わない
- ・バランスのよい食事をとる
- ・適度に運動をする
- ・適正体重を維持する
- ・肝炎ウイルス検査を受ける
- など

早期発見・治療で93.0%が治ります

子宮頸がん

若い女性に増加しているがんです。女性の76人に1人の確率でかかります。20歳代から急激に発生率が上がり、もっとも多いのが30歳代です。

子宮がん検診

2年に1回の検診です。

ブラシで子宮の入口の細胞を擦り取ります。

▶対象 20歳以上

▶費用 1,000円

※子宮がん検診は、協力医療機関での個別検診があります(1,500円)。2月28日までの期間で受診できますので、仕事や子育てで予定の立ちにくい人にお勧めです。



要精密検査、自覚症状がある人は必ず受診を

がん検診の結果「要精密検査」となった場合は、必ず精密検査を受けてください。精密検査では、内視鏡検査・CT検査・超音波検査・細胞をとる細胞診など、より詳しい検査をし、病変がどのような状態なのか、治療が必要な状態なのかを

診断します。

また、現在何らかの症状がある人は、がん検診を受けるのではなく、医療機関を受診し、早めに医師の診察や検査を受けてください。

町内施設での令和2年度がん検診などの日程

▶受けられる検診(検査) 肺がん(レントゲン)、胃がん(レントゲン)、大腸がん、前立腺がん、骨粗しょう症、肝炎ウイルス、胃がんリスク、特定健診と一緒に受けられます。乳がん・子宮頸がん検診は受けられません。

場所	日程
中央公民館	8月8日(土)、9月12日(土)、12月21日(月)(※3)、 1月22日(金)(※4)、29日(金)(※3)、2月20日(土)
福祉会館	8月27日(木)、9月30日(水)
野添コミセン	10月30日(金)、2月9日(火)
南部コミセン	10月27日(火)(※5) 南部コミセンでは、胃がん検診は受けられません。

(※3) 新型コロナウイルス感染症の影響で、年度初めにお知らせした会場が一部変更になっていますのでご注意ください。12月21日(月)コープ播磨を中央公民館に変更。

1月29日(金)福祉会館を中央公民館に変更。

(※4) 1月22日(金)は、車椅子を利用する人も肺がん検診を受けることができます。申込時に車椅子を利用することをお伝えください。

(※5) スリッパなどの上ばきを持参してください。

▶がん検診などすべての申込み 加古川総合保健センター ☎079 (429) 2923

がん検診などの申込みはすべて加古川総合保健センターへお願いします(すこやか環境グループでは検診の申込みはできません)氏名、生年月日、電話番号、希望日、コース(午前/午後)を電話でお申し込みください。バスの利用を希望する人はあわせてお申し出ください。

▶電話受付時間 平日8:30~17:00

(土・日曜日、祝日、8月13日~8月16日、12月29日~1月4日を除く)

※新型コロナウイルス感染拡大の影響で、検診などの実施が変更になる場合がありますので、ご了承ください。